



# 図書館だより

2018年7月  
Vol.9  
大分県立看護科学大学  
図書委員会



附属図書館長 藤内 美保

いつも本学の図書館をご利用いただきありがとうございます。本学の図書館は、看護系、医療系等の図書、雑誌、視聴覚教材などを豊富に整備して、現在 77,000 冊以上を蔵書しています。学部学生さん、大学院生さんはもちろん、看護職、一般の方々にも、オープンで気軽にご利用いただけることを目指しております。近年はインターネットの普及などで図書館離れになっている現状もありますが、知の源泉である読書を支える知的インフラとして重要です。図書館を重視し、「知的立国」の考え方を文部科学省は打ち出しています。皆様方にとって、図書館をもっと利用したくなるようなアイデアやご要望などをいただき、今後さらに図書館サービスの向上に努めていきたいと思っております。

## ◆教職員おすすめの一冊



「教職員おすすめの一冊」は、看護科学大学教職員が毎月おすすめの一冊を紹介する企画です。以前ご好評をいただいていた「教職員図書紹介」は2013年で終了しましたが、皆様からのご要望により今年度より「教職員おすすめの一冊」として新たに再開することとなりました。図書館入口に展示していますのでぜひご覧ください。

## ◆映像配信サービス 学内限定 「ビジュランクラウド」のご案内



医学映像教育センターが提供する映像配信サービス【VISUAL LEARN CLOUD (ビジュランクラウド)】が利用できるようになりました。図書館 HP よりアクセスできます。看護・医学・保健分野の映像コンテンツ 50 タイトルの視聴が可能です。IP 認証のため学内でご利用ください。ノートパソコン、スマホからご利用の場合は、学内無線 LAN に接続してアクセスしてください。

## ◆ドキュメントデリバリーサービス 学内者限定 「Reprints Desk」のご案内 (有料)



ドキュメントデリバリーサービス「Reprints Desk」は著作権処理済みの文献を PDF 形式でお届けするサービスです。本学でも6月から利用を開始いたしました。Reprints Desk を利用することにより数時間～1 日程度で文献の入手が可能となります。お急ぎで文献が必要な場合など Reprints Desk の利用をご検討ください。詳細は図書館までお尋ねください。

## ◆企画展示紹介 おすすめしたい図書を集めて図書館入口に展示しています



### 「高齢者の理解が深まる図書」

ケアをするためにはその人を理解することが必要です。「予防的家庭訪問実習」を行う学生の皆さんに、高齢者を理解してもらうための本を集めました。身体や病気についての本や、折り紙、塗り絵などレクリエーション活動に関するものもあります。高齢者がその人らしく、より豊かに生きるための支援に役立ててください。



#### <予防的家庭訪問実習について>

学生たちが大学4年間を通して継続的に家庭訪問を行い、高齢者の健康状態や生活実態などを把握し、自立して自宅で暮らすことができるよう機能低下予防を支援し、地域の再生・活性化に寄与することを目的として行っています。

## ～企画展示「高齢者の理解が深まる図書」の一部をご紹介します～



- ① **高齢者のリハビリ折り紙**: おしゃべりしながら、リラックスして…コミュニケーションのヒントと注意事項つき  
<白沢 政和 監修 小林 一夫 著 ひかりのくに 2004年>  
レクリエーション活動の中で、よく行なわれる折り紙。折り紙を通して高齢者とのコミュニケーションを楽しみたい方におすすめしたい本です。
- ② **イラストでわかる高齢者のからだと病気** <杉山孝博 著 中央法規出版 2013年>  
老化による生理的变化や影響がイラストを通してわかりやすく書かれています。
- ③ **イラストでわかる高齢者の生活機能向上支援：地域ケアでの実践と手法の活用**  
<山田実 編 文光堂 2017年>  
地域で活用できる情報が沢山まとめられています。予防的家庭訪問実習などへの活用を試みてはいかがでしょうか。
- ④ **遊びリテーション大全集：完全図解** <三好春樹 監修 土居新幸編著 講談社 2017年>  
「遊びリテーション」とは、リハビリや介護予防につながる高齢者レクリエーションのこと。リハビリとしての根拠、運営のための準備や進行の手順などの解説もあります。

## ◆行方不明の本を探しています

3月に行った蔵書点検で行方不明となっていた本のリストを図書館入口ドアに掲示しています。お心あたりの方は図書館カウンターかブックポストまで返却をお願いします。



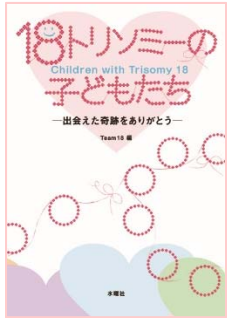
◆図書委員会おすすめ図書

<地域看護学> 赤星 琴美

18トリソミーの子どもたち

—出会えた奇跡をありがとう—

Team 18【編】 水曜社



院生の実習で 18 トリソミーの子どもたちに出会い、両親や兄弟と一緒にいる子どもたちの素敵な笑顔を皆さんに届けたいと思いました。そして、お母さんからメッセージを預かりました。

\*\*\*\*\*

娘は 10 歳になった。

好きな人を引き寄せ、関わってもらい、笑顔を通して癒してしまう。同じ時代に生まれ、

出会い、お互いの中に何らかの変化を起こす。人生の醍醐味を味わい尽くしているかのようだ。

この本には 300 人の 18 トリソミーの子どもたちとその家族の物語がある。ぜひ手にとって、この子たちの紡ぐ奇跡に出会ってほしい。よい医療者とは、よく生きるいのちの伴走者であり、そのいのちの証人だ。私たちにそんな医療者は、まぎれもなく第二の家族なのだ。

\*\*\*\*\*

<看護アセスメント学> 石田 佳代子

流れの科学 改訂版

—自然現象からのアプローチ—

木村竜治【著】 東海大学出版会



身近なものごとなのに、あまりに身近で意識が向かないこともあると思います。空気存在や、あるいは健康などもそういうものごとかもしれません。

「流れ」というものについて改めて考えたことがある人は少ないのではないかと思います。

「流れ」といっても、野球解説者が口にする「勝負の流れ」のような「流れ」ではなく、「流体力学」の「流れ」です。

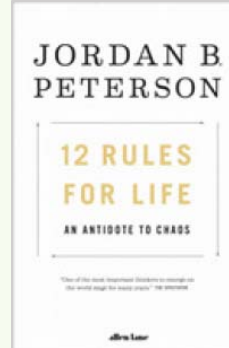
生活に不可欠な知識というものでもないのに、私も「流れ」というものに意識が向いたことはありませんでした。しかし、本書を読んでみると、身近にあるのに見えなかったものごとが見えてくるという楽しさを感じました。私にそういう楽しさを感じさせてくれた本書を、皆さんにお薦めします。

<言語学> Gerald Thomas Shirley

Twelve Rules for Life

—An Antidote to Chaos—

Jordan B. Peterson. Random House Canada



As I write this review, Twelve Rules for Life: An Antidote to Chaos' by Jordan B. Peterson, a clinical psychologist, is the # 1 best-selling book on Amazon USA. This is a self-help book that provides excellent insights into the challenges and problems of ordinary people who are struggling to make sense of the world and to cope with their problems. Dr. Peterson provides

12 concrete rules that will lead to improvements in one's own life. He covers self-esteem, friendship, parenting, purpose, among others. One of the fundamental principles is the need to improve ourselves before trying to solve the problems of the world. I highly recommend this book, and think that it will be especially helpful to young men and women just starting their adult lives.

<生体反応学> 定金 香里

行かずに死ねるか

—世界 9 万 5000km 自転車ひとり旅—

石田ゆうすけ【著】 幻冬舎



持病が再発し、占い師に不吉な予言をされながらも、「よーし、上等や。自分の力で運命を変えてやるわ!」と開き直り、夢だった世界一周の自転車旅に出た著者は当時 26 歳。以来、7 年半分の景色と食事と人々との出会いが、解説の椎名誠氏も太鼓判を押す、優れた

観察力と相当にうまい文章によってぐいぐい心に迫ってくる。ポーランドのキノコ売りやトルコのネルディンのエピソードは、自分が何か大事なものを失ったような気がして胸が痛む。

◆学生からのメッセージ

◆看護学部 3 年 野々下 実 さん◆

私は、主に試験前に図書館を使用しています。本学の図書館には、勉強机が数多くあります。静かな環境で集中して学習できるので、いつも時間を忘れて勉強することができています。また、周りには同じ夢に向かって学習する仲間もたくさんいるので、つらい時でもとても励みになります。これからは、図書館の本も活用しながら多くの知識を身に付けていきたいと思っています。



◆大学院 1 年 後藤 智美 さん◆

わたしにとって図書館は、知的好奇心を駆り立てると同時に、ゆったりと心穏やかに自身を見つめ直すことのできる大好きな場です。夢中になって書庫を歩いているうちに閉館時間となって締め出されかけたことはこれまで数知れず…。大学院に入り、ごく身近に多くの蔵書に触れることのできる贅沢にとっても感謝しています。先代に学び、新たな知を見出すべく、この環境を最大限に活かして学業に励んでいきたいです。



◆図書リユースデー開催のお知らせ

**図書リユースデー開催のご案内**  
 図書館で不要となった図書や教職員、学生の方からの寄贈本を無償で配布します。  
 <期間> 2018年7月13日(金)10時から 7月20日(金)15時まで  
 <場所> 図書館入口  
 <対象> 学生・教職員・一般の方

図書館で重複等により不要となった図書や、学生・教職員からの寄贈本などを皆様へお譲りする「図書リユースデー」を7/13~7/20に行います。リユースデー期間中は図書館入口前にワゴンを置き、リユース図書を並べていますので、何冊でもご自由にお持ち帰りいただけます。学内者だけでなく一般の方もご利用できますのでぜひ図書館にお立ち寄りください。

※7/15(日)オープンキャンパス当日もリユースデーを行っています。  
 ※持ち帰った図書・雑誌の転売は禁止です。

◆図書館カレンダー（2018年7月～9月）

図書館では土日祝日に学部生・院生・卒業生を対象として休日開館を行っています。ぜひご利用ください。スケジュールは変更する場合がありますので最新情報はホームページでご確認ください。

□ 9時～20時    ■ 9時～17時    ■ 9時～15時（入試準備のため）    ■ 休館日  
 ■ 12時～17時（休日の開館日は学内者・卒業生のみ利用可能です）

7月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

8月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	9	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

9月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

7/15(日)オープンキャンパスは10時～14時まで開館しています。

図書館だより Vol.9 2018年7月発行 大分県立看護科学大学図書委員会